

1. 平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画 [第9期]）策定に係るアンケート調査結果の概要

番号	調査名	調査目的	対 象 者	送付件数	有効回収件数 (有効回収率)	所管課
1	一般高齢者調査	一般高齢者の生活実態、社会参加及び就労状況、将来に向けた介護への備えに対する考え方等を把握することで、今後の市の高齢者福祉施策等を検討する。	市内在住、要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の方（介護予防・日常生活支援総合事業対象者を除く）	1,500 件	991 件 (66.1%)	高齢福祉課
2	特別養護老人ホーム入所希望者調査	特養入所希望者の生活実態や介護サービス利用状況、施設整備の意向等のほか、中心介護者の介護の負担感や望む支援等を把握する。	市内在住、特別養護老人ホームへの入所申し込みをしている方	285 件	147 件 (51.6%)	
3	要介護認定者調査	要介護認定者とその家族の生活実態、介護保険サービスの満足度や利用ニーズ等を把握する。	市内在住、在宅で要介護・要支援認定を受けている65歳以上の方	1,500 件	913 件 (60.9%)	介護保険課
4	在宅介護実態調査	要介護者の状態を把握し、要介護者の在宅継続、介護者の就労継続等に有効な介護サービスの在り方を検討する。	市内にお住まいで要支援・要介護認定を受け、在宅で生活をしている方で、更新申請または区分変更申請に伴う訪問調査を受けた方	— ※	514 件	
5	介護サービス事業所調査	介護現場において多くの高齢者に接し、貴重な情報を持つ市内介護サービス事業所の考え、意見等を聞き、介護サービスに関わる現状を把握する。	市内の居宅介護事業者、施設系・居住系・通所系・短期入所系・訪問系の各介護サービス事業者	366 件	246 件 (67.2%)	
6	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	・要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域の抱える課題を特定する。 ・介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用する。	市内在住、要介護認定を受けていない65歳以上の方（要支援1・2、介護予防・日常生活支援総合事業対象者を含む）	7,020 件	4,661 件 (66.4%)	地域包括ケア推進課

※更新申請または区分変更申請の認定調査を受けた方のみを調査の対象としているため、送付はしておりません。

2. 調査報告書について

アンケート調査業務の委託事業者である（株）日本能率協会総合研究所横浜事業所と協議を重ねながら作成しています。アンケート調査結果から、次期計画に有益となる分析の視点を盛り込むこととしており、令和5年5月末を目途に公表予定です。

以 上